Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

## いのちとくらしをまもる防災減災

令和4年12月2日 国土交通省九州地方整備局 大隅河川国道事務所

## 肝属川(樋渡橋付近) における水質事故について(最終報)

〇11月29日に肝属川20k800の樋渡橋付近(鹿屋市下祓川町 新和田井堰付近の3号排水路)で油膜が確認されたため、対策として3号排水路の肝属川合流点付近にオイルフェンス及びオイル 吸着マット(鹿屋市)、排水口にもオイルフェンス及び吸着マット(国土交通省)を設置し、油膜回収作業を行いました。(別添図参照)

本日(12/2)現地調査を行った結果、油膜の新たな流出は確認されなかったことから、14時15分にオイルフェンス及び吸着マットを撤去しました。

- ○現時点で魚のへい死等の被害情報はありません。
- 〇水質事故の概要

1. 発見日時 : 令和4年11月29日(火) 16時15分頃

2. 発見場所 : 肝属川水系肝属川 樋渡橋付近

3. 発生原因 : 不明

※今回、水質事故が確認された新和田井堰周辺(鹿屋市下祓川地内)では、これまでにも水質事故が複数回発生しています。地域住民の皆様におかれましては、油類の取り扱いには十分にご注意頂くとともに、油膜等の流出を発見されたら、下記連絡先の大隅河川国道事務所やお近くの消防等にご連絡頂きますようお願いします

<問合せ先> 肝属川水質汚濁防止連絡協議会事務局

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

しもむら しんいちろう

副所長(河川・砂防) 下村 慎一郎 (内線204)

たはら ひでき

河川管理課長 田原 秀樹 (内線331)

電 話0994-65-2541 FAX0994-65-9630

